

第10代復興大臣 田中和徳 自民党・国政報告354号

衆議院議員田中和徳事務所
TEL:03-3508-7294
FAX:03-3508-3504
<http://www.tanaka-kazunori.com>
e-mail: k-tanaka@kamome.or.jp



2023年の経常収支、約20.6兆円の黒字

1. 国際収支と経常収支、貿易収支

国際収支とは、日本と諸外国との間で行われる全ての経済取引の収支。

国際収支の中心は経常収支で、経常収支の大半は貿易収支で占められる。

《 国際収支（① + ② + ③）の主な内訳 》

① 経常収支	貿易収支	自動車や工業製品、化石燃料など、モノ（有形財）の輸出入に関する収支
	サービス収支	他国への物品輸送費や観光旅行費、外国企業への特許使用料など、日本と外国の間で利用される様々なサービス（無形財）に関する収支
	第1次所得収支	外国企業への貸付けに伴う利子収入、投資先の外国企業からの配当金など、対外金融債権・債務によって発生する利子や配当金に関する収支
	第2次所得収支	外国人労働者による本国への仕送り、外国政府やNGOへの無償援助など、対価を伴わない金銭・財物・サービスなどの移転や譲渡に関する収支
② 金融収支		外国企業の買収、為替相場安定のために使用される政府の外貨準備高など、対外金融債権・債務の発生や移動に関する取引の収支
③ 資本移転等収支		途上国への道路や橋などの無償インフラ支援、有償債務の免除などの収支

経常収支は対外国との日本の家計簿

経常収支は、国家が収入の中で支出を賄えているかを示す指標

経常収支が黒字 → 将来に向けて貯金を積み増している状態

経常収支が赤字 → 貯金を減らしたり、借金が増えている状態

2. 経常収支と化石燃料の輸入

昨年の経常収支は約20.6兆円の黒字、貿易収支は約6.6兆円の赤字、前年に比べて、経常黒字は大きく拡大、貿易赤字は大きく縮小したものの、円安や原油・原料高で巨額の貿易赤字が続き、さらなる輸入対策が重要。

《 2023年 経常収支の内訳（△：黒字 ▼：赤字） 》

	輸出・受取	輸入・支払	差引と前年との比較
経常収支	189.2兆円	168.5兆円	△20.6兆円（前年比 +9.9兆円）
貿易収支	100.3兆円	106.9兆円	▼6.6兆円（前年比 +11.4兆円）
サービス収支	28.8兆円	32.0兆円	▼3.2兆円（前年比 +3.2兆円）
第1次所得収支	55.7兆円	21.1兆円	△34.6兆円（前年比 +0.1兆円）
第2次所得収支	4.5兆円	8.6兆円	▼4.1兆円（前年比 -1.6兆円）

